

平成 26 年度実施結果

○ 地域中小企業の人材確保・定着支援事業(ものづくり基礎理論講座)

(1) 実施講座

昨年度成長産業人材養成等支援事業で実施した講座の内、企業ニーズの高かった「金属組織と塑性加工」及び「高張力鋼板のプレス加工技術と強度評価」の2講座を加え、6講座を開講した。

No	講座名	実施日/講義時間・総時間数	講師	受講料
1	電気回路設計の基礎	9/5(金)・12(金)・19(金)の3日間 10:00～16:00の計15時間	茨城大学准教授 柳平 丈志	無料
2	電子回路設計の基礎	8/26(火)、9/2(火)・9(火)の3日間 13:00～16:00の計9時間	茨城大学准教授 堀井 龍夫	
3	材料力学と応力解析	9/10(水)～9/11(木)の2日間 10:00～16:00の計10時間	茨城大学教授 堀辺 忠志	
4	加工技術の基礎	9/24(水)～9/26(金)の3日間 9:30～16:30の計18時間	茨城大学教授 清水 淳	
5	金属組織と塑性加工	9/8(月)・16(火)の2日間 13:00～17:00の計8時間	茨城大学教授 伊藤 吾朗	
6	高張力鋼板のプレス加工技術 と強度評価	10/4(土)・11(土)の2日間 10:00～16:00の計10時間	茨城大学大学院准教授 西野 創一郎	

(2) 講座別受講者数等

申込企業延べ 63 社 (実 34 社)、申込者延べ 113 名 (実 89 名)、派遣企業延べ 60 社 (実 32 社)、受講者延べ 106 名 (実 86 名)、受講率延べ 93.8% (実 96.6%) の高率であった。

講座名	電気回路 設計	電子回路 設計	材力と応力 解析	加工技術	塑性加工	プレス加工 技術	計	実数
申込企業数	9	5	14	15	11	9	63	34
申込者数	19	7	26	27	18	16	113	89
派遣企業数	8	5	14	15	11	7	60	32
受講者数 (受講率:%)	18 (94.7)	7 (100)	26 (100)	25 (92.6)	18 (100)	12 (75.0)	106 (93.8)	86 (96.6)

(3) 派遣企業・受講者の分類

30歳以下の若手受講者を派遣した中小企業数は13社で全体の40.6%、これに対し若手受講者は25名で23.6%と、企業数比率に比べ受講者数比率はかなり低い値を示している。

区 分	派遣企業				受講者			
	中小企業	若手派遣	大企業	企業外	中小企業	若手	大企業	企業外
企業数/受講者数	26	13	5	1	56	25	44	6
比 率(%)	81.3	40.6	15.6	3.1	52.8	23.6	41.5	5.7

(4) 受講者の年齢構成

受講者の最年少は18歳、最年長は70歳で、平均年齢は32.6歳であり、年代別では20代以下が52.8%で最も多く、次いで30代の27.4%であった。中小企業では20代以下と30代に集中しているが、これが中小企業若手受講者（30歳以下）の割合を低くしている要因である。大企業では20代に集中している。

企業区分	中小企業		大企業		企業外		全体	
	人数	比率(%)	人数	比率(%)	人数	比率(%)	人数	比率(%)
20歳代以下	21	19.8	33	31.1	2	1.9	56	52.8
30歳代	20	18.9	9	8.5	0	0	29	27.4
40歳代	8	7.5	1	0.9	1	0.9	10	9.4
50歳以上	7	6.6	1	0.9	3	2.8	11	10.4

(5) 受講者アンケート結果

